

別紙 作業仕様書 2

○作業内容詳細

1. 日常業務

ア 床面の掃き掃除

自在箒やダストクロスにより、表面上の比較的大きな土砂・埃を除去する。

イ 床面の除塵・清拭

自在箒やダストクロスにより、埃・砂・髪の毛等を除去した後、モップによりヒールマーク・汚れ・細かいほこり等を拭き取る。

ただし、石床においては固く絞ったモップを使用する。

ウ カーペット等のバキューミング

掃除機を用いて、ゴミ・埃・髪の毛等を吸引除去する。

エ 床面のガム等の付着物の除去

床面に付着したガム等をパテナイフを使用して除去する。

オ 壁面（低所）・障子等の除塵

静電ダスター等を用いて、手の届く範囲について除塵清掃を行う。

カ ガラス・ガラス扉の清拭

化学雑巾又は、固く絞った清潔なタオル雑巾にて清拭する。

（汚れの著しい場合は中性洗剤を使用）

キ 机・イスの除塵又は清拭

静電ダスター等を用いての除塵清掃を行う。

汚れの著しい場合は、化学雑巾又は固く絞ったタオル雑巾で清拭を行う。

ク 展示品周りの除塵・清拭

静電ダスター等を用いて除塵清掃を行う。また、汚れの著しい場合は化学雑巾又は、固く絞ったタオル雑巾で清拭する。

ケ 塵芥処理

ごみ箱の廃棄物を収集する。

コ 便所清掃

①衛生陶器の清掃（便器の清掃）

便器については十分に水を流した後、柄付きタワシ又は、軟質パット等で、見えにくい内側奥までしっかり洗浄すること。（必要に応じて専用洗剤を使用）
ただし、陶器にキズが付かないよう充分注意する。

②洗面台・鏡の清掃

洗面台は、ごみ等を取り除き、タオル雑巾等で拭き上げる。（必要に応じて中性洗剤を使用）下面及びトラップ周りも注意して掃除すること。

鏡は特に清潔感に留意し、乾拭きにより磨き上げる。

③衛生金具の清拭

衛生陶器や洗面台の金属部分乾拭きにより磨き上げる。(必要に応じて専用磨き剤を使用)

④消耗品の補充

トイレトーパー・水石鹼等，衛生用消耗品の補充については，随時巡回点検を行い，途切れないようにすること。

⑤汚物の回収

設置されている汚物入れからナイロン袋ごと内容物を棄却後，容器をきれいに清拭し，新しいナイロン袋をセットする。

サ 流し台の清掃（茶殻処理）

必要に応じて洗剤を使用し，流し台及び，その周辺を清掃し清潔を保持する。

シ 扉・手摺の清掃

化学雑巾又は，固く絞った清潔なタオル雑巾にて清拭する。

手垢等で汚れている部分は，中性洗剤を用いて清拭し，除去する。

ス 什器備品の除塵又は清拭

静電ダスター等を用いて除塵清掃を行うこと。

また，汚れの著しい場合は，化学雑巾又は固く絞ったタオル雑巾で清拭する。

セ 植栽の散水

朝，施設敷地内の植栽への散水を行う。(夏場は毎日実施)

ソ ゴミ・落ち葉の清掃

竹箒等で，粗ゴミ，落ち葉等を収集する。施設周辺も行うこと。

タ 排水溝（側溝）・排水口の清掃

排水溝に堆積するゴミ等を除去する。

2. 定期清掃

ア 床面洗浄

砂やゴミ等を取り除き，水又は床材に適した安全な洗剤を用いてポリッシャーにて洗浄する。洗浄後の汚水を回収し，モップ等できれいに拭き取る。

イ 床面洗浄・ワックス塗布

備品等の移動可能物は移動させ，砂やゴミ等を掃き取り，安全な中性洗剤にて洗浄し，汚れやヒールマークを取り除く。

汚水を回収し，モップにてきれいに拭き取り，乾燥させた後，床材に適した樹脂ワックスを2回以上塗布する。

また，適宜樹脂ワックスの剥離作業を行う。

ウ カーペットクリーニング

特に汚れている部分については，トラックマウントスチーム方式を用いて洗浄する。

その他の部分においては、素地を傷めることなく、現状を維持できるように洗浄すること。

エ ガラス清拭

水又は、洗剤希釈液をウォッシャー等でガラス面に塗布し、スクイージー等により汚水を除去する。作業実施の際は、業務に支障のないよう、静粛かつ丁寧に作業を行い、窓枠の塵埃も除去する。

また、作業実施にあたっては、労働安全衛生法を遵守し、危険防止に努め、安全に実施すること。

オ 照明器具・給排気口の除塵

静電ダスター等を用いて除塵清掃を行う。

カ 外付けブラインド

砂やゴミ等の除去後、水洗いを行う。作業実施にあたっては、労働安全衛生法を遵守し、危険防止に努め、安全に実施すること。

キ ルーバーの洗浄

砂やゴミ等の除去後、水拭き清掃を行う。作業実施にあたっては、労働安全衛生法を遵守し、危険防止に努め、安全に実施すること。

ク 太陽光パネルの洗浄

水をウォッシャー等でパネル面に塗布し、スクイージー等で汚水を除去する。作業実施にあたっては、労働安全衛生法を遵守し、危険防止に努め、安全に実施すること。

ケ 高所除塵

静電ダスターでの除塵、化学雑巾又は固く絞ったタオル雑巾などでの清拭を行う。作業実施にあたっては、労働安全衛生法を遵守し、危険防止に努め、安全に実施すること。

コ 高所壁面洗浄

高所作業車より水での高圧洗浄を行う。また、手の届く範囲は、手拭きを実施する。特に東面の壁面イラスト部分は、丁寧にを行い、イラストを損壊しないこと。

3. 注意事項

- ・作業中は危険防止に努め、安全に配慮すること。
- ・詳細な作業箇所及び回数については、作業仕様書1を参照し、記載の無いものは、協会との協議により決定すること。